

横浜市立東山田中学校コミュニティハウス

まちのこども作品展

Machi no Kodomo Exhibition



「クローン」心をかさねて

CLONE ~ Connecting Hearts

自分がもうひとりいたら、どんなところで、どんなことをしようかな？
今回、偶然にも3つのスペースに集まったクローンたち。
この仲間は「心」を通わせることができるのでしょうか。

土曜クラスアートクラス(作成日2013年2月16日)での作品を展示いたします。

2013年3月5日(火)~2013年5月31日(金)

デュフラインランドフォーラム

入館無料

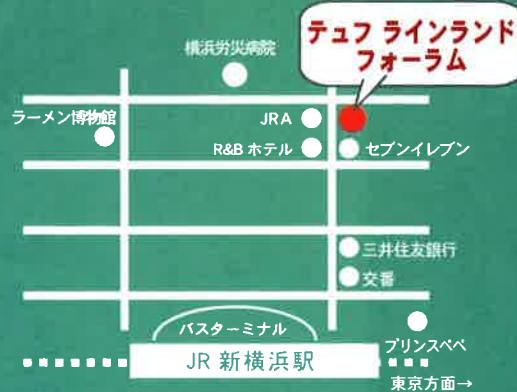
9:00~18:00(土・日・祝日は休館)

横浜市港北区新横浜 3-19-5 新横浜第二センタービル 1階

TEL:045-470-1860

JR 東海道新幹線/JR 横浜線「新横浜駅」より徒歩5分

横浜市営地下鉄ブルーライン「新横浜駅」7番/8番出口より徒歩2分



TÜVRheinland®
Genau. Richtig.

＜横浜市立東山田中学校コミュニティハウス＞

大人も子どもも一緒につどう場所

平成 17 年神奈川県初のコミュニティスクール（地域運営学校）東山田中学校の開校と共に、東山田中学校コミュニティハウスがオープンしました。ここは身近な生涯学習の場、地域活動の場、そして地域と学校を結ぶ場等々たくさんの方の目的を持つ市民利用施設です。

私たちが一貫として掲げてきたのは、「大人も子どもも一緒につどい、一緒に学ぶ」という考えです。たとえば、コーラスグループの音が響いていたり、親子で絵本を読んでいたりと、また PTA のお母さん方がミーティングをしているそばで小学生が遊んでいたりと、.....。

赤ちゃんからお年寄りまで年間約 3 万 8 千人が利用するこの場所はそんな光景が日常です。

用があってもなくても気楽に立寄れる場所、

コミュニティハウスはこれからも「地域の縁側」であることを目指します。



＜土曜クラブ＞

年間通しての学びの場

東山田中学校コミュニティハウスの柱となるプログラムのひとつに「土曜学校」があります。

学校教育の中で行うのはなかなか難しい天体観測や、身近なものでの化学実験などの「サイエンス」、そしてダイナミックな「アート」などを年間通して学習します。講師は地域の方が担当し、活動はグループ単位の縦割り構成で高学年の子どもたちが積極的にリードし、低学年もそれに習い出来る事を手伝ったりと、それぞれ主体的に動きます。

中学生になった子どもたちがボランティアとして育ったり、季節に合わせたイベントで地域の方々にお世話になったりと様々な面で地域（まち）と人（大人や子ども）のつながりを深めていく大きな役割を担っています。



サイエンスクラス 実験前の説明



サイエンスクラス「カルメ焼き」



アートクラス「空飛ぶ鬼神」作成風景

横浜市立東山田中学校コミュニティハウス

〒224-0023

横浜市都筑区東山田 2-9-1

TEL/FAX 045-591-7240

E-mail ch-higashiyamata@tsuzuki-koryu.org



やまたろう

東山田中学校区のシンボルマーク「やまたろう」
平成 19 年、公募作品から日比野克彦氏監修のもと決定しました
やまたろうねっと（東山田中学校区コミュニティサイト）
www.yamataro.net